

耀の森

SAITAMA FOREST CALENDAR 2015

Photo by T. Saito

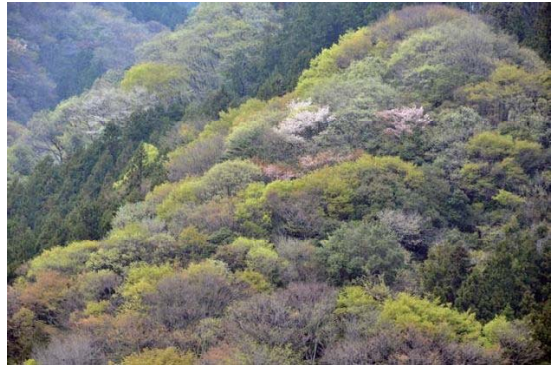


1月-2月

檀香梅(ダンコウバイ)/持桶

「梅が香にのつと日の出る山路哉」

クスノキ科のクロモジの仲間で、よい香りのする鮮やかな黄色の花をたくさんつけ、冬が終わり、春の訪れを告げる花です。

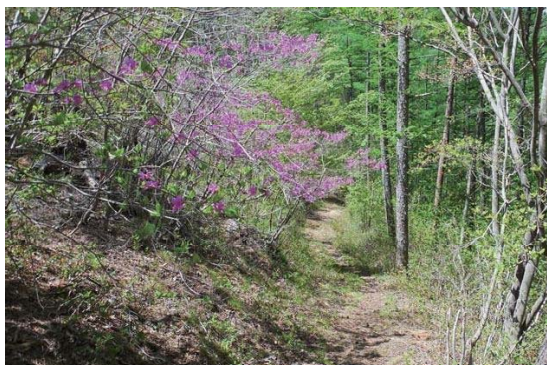


3月-4月

春霞に煙る山桜/築場

「花盛り山は日ごろの朝ぼらけ」

日本神話の美しいサクヤ姫にが語源と言われているように、新緑の中に咲く山桜には目を奪われます。有名な吉野の桜とは、このヤマザクラです。



5月-6月

山路を飾るミツバツツジ/両神

「近道へ 出てうれし野の 躑躅かな」

緑が濃くなり始めるとツツジの季節です、ピンクのヤシオツツジ、赤ムラサキのミツバツツジ、アカ色のヤマツツジと次々と咲いていきます。



7月-8月

森林軌道跡の路/入川

「日のあたる山仰ぎつつトロ押しはトロ押しにけり山の底ひを」

歌人前田夕暮ゆかりの伐採木材搬出用トロッコ軌道跡です、荒川起点まで続く入川溪谷沿いの美しい溪畔林の続く山路です。



9月-10月

黄葉のオオモミジ巨木/中津

「うらを見せ おもてを見せて 散るもみぢ」

ニッポン放送ごごばんアナウンサー五戸美樹さんが取材した記念に「美樹の木」呼んでいるオオモミジの巨木です。



11月-12月

ウラジロノキの木の實/大岩沢

「斧入れて 香におどろくや 冬木立」

小豆大の赤い木の實、食べるとリンゴの味がします。種を播き芽が出るまで2年のときを要します。

